

山行報告書

報告書作成

2008年7月15日

山名 [山域]	一切経山～西吾妻山	目的と方法	ネモトシャクナゲ観賞と吾妻連峰を歩く
登山期間	2008年7月12・13日	山行形態	縦走
参加人数	4人		

行動記録

11日(金)岡崎(20:33) = 豊田東IC(20:40) = 駒ヶ岳SA(22:00) = 梓川SA(22:49 23:10) = 米山SA(24:55泊)

12日(土) 米山SA(5:00) = 磐梯SA(7:05 7:30) = 猪苗代磐梯高原IC(7:37) = コンピニ(7:50) = 有料道路(8:16) = 浄土平有料駐車場(8:40 9:35) - 酸ヶ平避難小屋(10:25 10:35) - 一切経山(11:10 11:30) - 家形山(12:25) - 兵子(12:55) - 二セ烏帽子(13:25) - 烏帽子山(13:55 14:10) - 昭元山(14:45 15:00) - 東大巔分岐(15:35) - 明月荘(弥兵衛平小屋)(16:20)泊

13日(日) 明月荘(弥兵衛平小屋)(4:45) - 藤十郎(5:50 6:00) - 人形石(6:45 7:00) - 天狗岩(7:53) - 西吾妻山(8:10) - 西吾妻小屋(8:25 8:45) - 天狗岩(8:55) - リフト北望台(10:05)・湯元(10:45) = 白布屋(11:10 食事 13:15) = 浄土平(14:56 15:15) = 猪苗代磐梯高原IC(16:08) = 米山SA(18:20 18:35) = 駒ヶ岳SA(20:58) = 豊田東IC(23:00)

概念図



日誌

米山SAにてテント泊・建物の裏は広い芝生と展望台があり静かで仮眠には最適な場所です。浄土平には有料(¥410/日)駐車場があり観光客で賑わっています。浄土平の一角にネモトシャクナゲが咲いているのを教えていただきしっかりカメラに収めることができました。

ことしは裏年でシャクナゲの木はおおいのに花は一割も咲いていませんでした。一切経山までは多くのハイカーで賑わっていますが縦走路に踏み込めば出会う人も少なく静かです。朝8時頃まで激しい雨が降った為登山道は小川と化し沢歩きの様相にあわせて水芭蕉の咲く湿地の中を足と取られ 足元を見ながら烏帽子山にてようやく展望がひらけホット一休み。昭元山から 東大巔分岐にかけてお花畑が現れ樹林帯から開放される。明月荘にはすでに12～3名の先客があり2階建ての小屋も賑やかです。水場は小屋から行き10分帰り15分です。

雪渓の雪解け水は冷たく美味しい。明月荘から西吾妻山までは湿原の中に敷かれた木道の回りにワタスゲが風に揺れる のどかな風景の中を360度

の展望を楽しみながらの歩きとなる。西吾妻山の頂上は樹林の中。下山にかかる。この時間になるとリフトで登ってくるおおぜいの登山者とのすれ違いに思うように すずめなくなる。

リフトとロープウェイにて湯元に降り立ち変化に富んだ縦走がおわりました。

感想

吾妻連峰 東西20km、南北15km。一切経山までの露岩帯。東大巔までのオオシラビソやコマツガの針葉樹の森。弥兵衛平から西吾妻山にかけての湿原や池塘 が点在するのびやかな高原と変化に富んだ山。南限のヒナザクラ。北限のバイカオウレン。天然記念物のネモトシャクナゲ(ヤエハクサンシャクナゲ)にも出会う。また湯元温泉のかけ流しの温泉。白布屋さんのご好意。と思いで深い山行となりました。